

令和7年度第1回亀岡市総合計画審議会 議事要旨録

日 時:令和7年7月1日(火) 15 時00分～15:45

場 所:亀岡市役所 6 階 602・603会議室

出席者:会長、副会長

A 委員、B 委員、C 委員、D 委員、E 委員、F 委員、

G 委員、F 委員、I 委員、J 委員、K 委員、L 委員、M 委員

欠席者:N 委員、O 委員、P 委員、Q 委員

議 題:1. 開会

2. 新委員の委嘱(委嘱状の交付)

3. 副市長挨拶

4. 議事

(1)令和7年度の総合計画に係る取組予定について

5. その他

6. 閉会

1 開会

●事務局

本日の審議会については、半数以上の委員に出席いただいているので、亀岡市総合計画審議会条例第5条第2項の規定により、会議が成立している旨御報告する。

2 亀岡市総合計画審議会新委員の委嘱

～佐々木副市長から委嘱状の交付～

●事務局

任期につきましては、条例によりまして、前任者の残りの期間で、令和8年6月26日までなのでよろしくお願いします。

3 副市長挨拶

●佐々木副市長挨拶

4 議事

●事務局

亀岡市総合計画審議会条例第5条第1項に基づき、会議の進行は会長をお願いします。

(1)副会長・(新任委員)策定部会・進行管理部会委員の指名について

●会長

次第に入る前に、前副会長の上田委員が交代されたことに関して、亀岡市総合計画審議会条例第4条第4項に、副会長は委員のうちから会長が委嘱することとされており、引き続き自治会連合会選出の竹岡委員にお願いしたいが、よろしいか。

竹岡委員は正面の副会長席へ移動をお願いします。

また、亀岡市総合計画審議会条例第6条第2項に、部会に属する委員は会長が指名するとされておりますので、竹岡副会長と中村委員には前任者を引き継ぐかたちで、「策定部会」に指名させていただく。

それでは今年度の体制が決まったので、議事に入らせていただく。

(1)令和7年度総合計画の取組について

●会長

議事(1)令和7年度総合計画の取組について、事務局から説明をお願いします。

●事務局

今任期からご就任いただく委員様もいらっしゃいますので、本審議会について簡単にご説明させていただいたのち、今年度のスケジュールについてご説明させていただく。本審議会は亀岡市の総合計画についてご審議いただく市役所外の委員の皆様で構成された団体となる。

審議いただくのは、大きく分けて 2 点あり、①総合計画の策定に関して、②総合計画の推進に関してとなり、策定に関しては策定部会、推進に関しては進行管理部会でご審議いただく。

また、総合計画は10年計画となっておりますが、例えば本市の市長が交代すると言った場合などの大きく市政が変わる際は、随時見直しを可能としている。見直しを行うにあたっては策定部会の皆様に御審議いただく。そして、推進に関しては、総合計画に位置付けられた事業の評価をいただく行政評価を中心に行っていただき、総合計画に位置付けられた各施策の適正な進行に関して審議をいただく。具体的な手法としまして、本市の総合計画に基づく全385事業の中から、評価の対象事業を抽出し、事業現場の視察や、パブリックコメント、担当課へのヒアリング、市長・副市長へのヒアリングを行い、事業の評価を行うことによって施策の最適化をはかっていただく。

基本的に策定に関しては、見直しや次期計画の策定期間に、推進については毎年度実施していくといった流れになる。

それでは、今年度の取組について説明させていただく。(資料③に基づき説明)

●会長

ただ今の事務局からの説明にご意見やご質問はあるか。

(質疑応答なし)

以上で、本日予定していた議事は終了とする。

5 その他

続いて次第5「その他」について事務局から説明をお願いします。

●事務局

令和7年度が「第5次亀岡市総合計画」の中間年度にあたることから、市内在住者の市の取り組みに関しての意見や提案を把握し、後半5年間の取り組むべき目標や指標の評価を行うための基礎資料とすることを目的に、昨年度末にまちづくりアンケート調査実施したのでその結果を報告する。

(参考資料①及び②を基に説明)

●会長

ただ今の事務局からの説明にご意見やご質問はあるか。

●E 委員

アンケート結果について、水道に関する満足度が高くてよかった。埼玉県での陥没事故があり水道管の整備等に関心が非常に高まっている。東京都の水道の基本料無償化の話もあるが、安易な値下げは、そこまで求められていないということは、全国的に言われている。一方で、亀岡市の場合は、実は京都で1番安い水道料金であるにも関わらず、都市伝説的にネットやSNSでは亀岡市は高いと言われている。料金体験の見直しは必要かもしれないが、一方で情報発信がもっとも必要だと、改めてこのアンケート結果を見て感じた。

公共交通が非常に重要で、かつ満足度が低いという結果が出ている。私は先週、アメリカのマサチューセッツ州のアマーストという街を訪問したが、そこで驚いたのが、車社会のアメリカにおいて、公共のバスが無料であった。それなりに利用者もあり、また運転手の皆さんも本当に学生のような若い人がたくさん活躍されていた。一方で亀岡市では運転手の確保が大変だという話を聞いている。

また、最近オンデマンドバスが亀岡市内でもある地域で取り組まれており、それはもちろんいいことではあるが、一方で、バスの乗客が月1000人単位で減っている。この現状を踏まえ改めて効果的な路線のあり方をトータルで考えないと、共倒れみたいなことが起こってしまいかねないと思う。

●I 委員

調査結果について年代別回答割合が出ているが、20代、30代の方の回答が少ない。少子化の中で、全体的には40代、50代、60代の方の市民の人数が多いから回答者が多かったのかはわからないが、選挙権が18歳からになり、選挙に関心のある方、ない方がおられるが、やはり行政にも関心がないと投票率も上がらないと思う。20代、30代が行政の施策にあまり関心を示されていないのがこのアンケート調査の回答からも一応読み取れると思う。もっと若い方に行政がどのようなことをしているのかを知っているもらうために、広報に力を入れていかなければならないと思った。

●M 委員

回答数が令和元年度に実施した調査と比較すると令和6年度の調査はかなり減っているような印象がある。何か原因はあるのか。

●事務局

5年前の調査期間を今正確には把握していないが、今回の調査期間がちょっと短かったのが要因かなとは考えている。令和6年度の調査は若年層も含めて回答を得られたと考え

ている。前回は郵送で紙での調査を行っていたが、今回はweb調査に切り替えたので、短かった割にはサンプルが集められたと考えている。

6 閉会

●事務局

進行管理部会につきましては、本会議の後に開催するのでよろしくお願いします。
また、策定部会につきましては、現在のところ今年度の開催予定はないが、総合計画については、必要に応じて見直しを行うこととしており、見直しが必要な状況になった場合には、ご案内申し上げる。

これにて、令和7年度第1回亀岡市総合計画審議会を閉会とする。
委員の皆様、本日は大変ありがとうございました。

以上。